

アルミスイングアーム（スタビライザー付）取扱説明書

製品番号 06-03-0133

適応車種及び
フレーム番号 Z125 PRO(BR125H-A02621～)
Z125 / Z125 PRO(タイ仕様)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行うことをご勧めします。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎ノーマルのチェーンケースを装着することが可能ですが、装着にはチェーンケースを加工する必要があります。予めご了承下さい。

◎リアショックは、ノーマル又は弊社製をご使用下さい。ダンパストロークが短い又はバネ荷重が低くすぐフルストロークしてしまう様なリアショックを使用した場合、スイングアームに予測出来ない荷重が掛かり損傷に繋がります。

◎ドライブスプロケットは 15 丁以下及びドリブンスプロケットは 30 丁以下の丁数でご使用下さい。指定丁数以上のスプロケットを使用した場合、ドライブチェーンとスイングアームのスタビライザー部が干渉する可能性があります。

又、ドライブチェーン調整を定期的に行って下さい、ドライブチェーンが弛んでいる状態で走行した場合もスイングアームのスタビライザー部が干渉する恐れがあります。

～特徴～

○このスイングアームは長年に渡る 4 ストミニ商品開発のノウハウを駆使し設計・製作しています。

○スイングアーム全体にはバフ仕上げを施しカスタム感を高めています。

○スタビライザー 1 体構造により高い剛性を実現させております。又、スタビライザーをスイングアーム上部に配置した事により、ノーマルマフラーの装着を可能としております。

○アーム部には 6 角断面形状パイプ、アームブリッジ部には剛性の高い日字断面パイプを使用しています。また、アクスルホルダーは軽量化のため肉抜きを施しております。

○チェーンアジャスターは硬質アルマイト処理を施しており、メンテナンス性に優れています。

○ノーマルのチェーンケースを装着出来る別体ステーを標準装備しております。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

(部品の脱落の原因となります。)

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ブレーキパッドに油脂類を付着しないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂して下さい。

(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

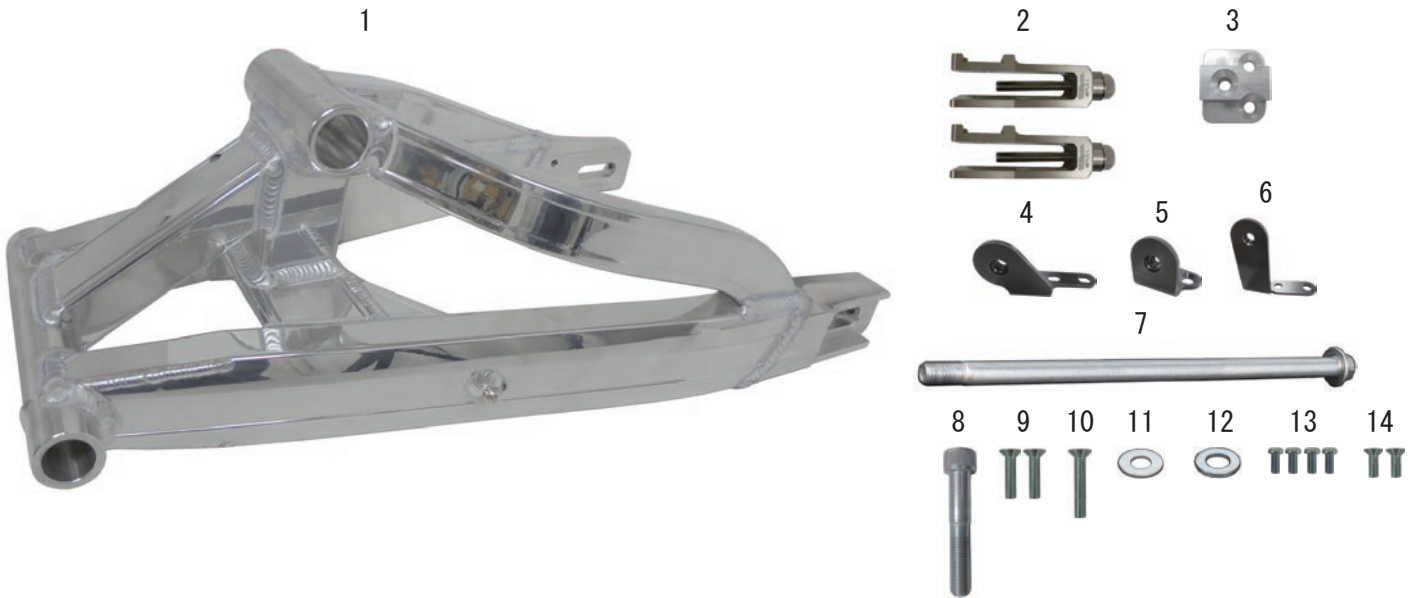
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	スイングアーム ASSY.	1	
2	チェーンアジャスター COMP.	2	44303-HXS-T12
3	ブラケットストッパー	1	52130-BR1-T00
4	ステー 1	1	40511-BR1-T00
5	ステー 2	1	40512-BR1-T00
6	ステー 3	1	40513-BR1-T00
7	リアホイール, アクスル	1	00-06-0108
8	ソケットキャップスクリュー 12x70	1	00-00-0675
9	フラットヘッドソケットスクリュー 6x25	2	00-00-0120 (4ヶ入り)
10	フラットヘッドソケットスクリュー 6x35	1	00-00-0581 (3ヶ入り)
11	プレーンワッシャ 12mm (12.5x22x2.3)	1	00-00-0443 (5ヶ入り)
12	ワッシャ (13x24x2.5)	1	00-00-0167 (2ヶ入り)
13	パンスクリュー 5x12	4	00-00-0600 (5ヶ入り)
14	フラットヘッドスクリュー 5x15	2	00-00-0612 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ
お願い致します。

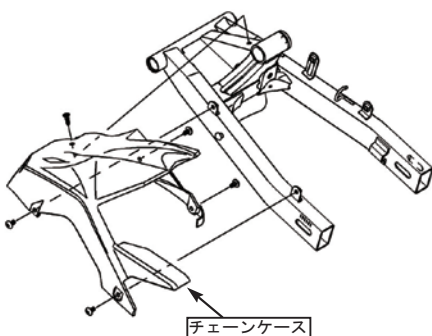
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

取り外し

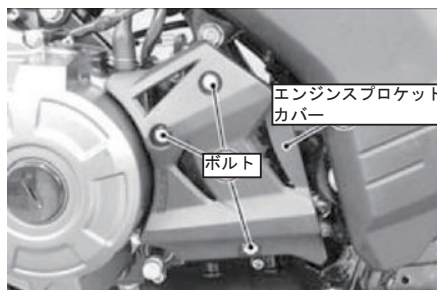
- キット内容を確認します。
- 作業に適した工具を用意します。
- 車両をジャッキ等で確実に支え、車両を安定させリアホイールを浮かせます。

⚠ 警告：車両を確実に支え安定させる事。

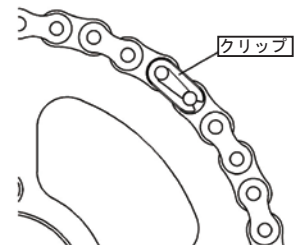
- 左右のサイドフレームカバーを取り外します。
- チェーンケースを取り外します。



- エンジンスプロケットカバーを取り外します。



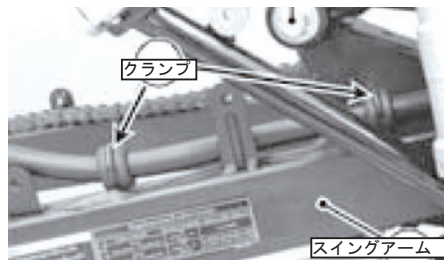
- ドライブチェーンを取り外します。
プライヤ等を使用してマスタリングクリップをマスタリングから取り外しマスタリングを取り外し、ドライブチェーンをスプロケットから取り外します。



☆キットのスイングアーム取り付け時、リアキャリアパーがスイングアームのメインアームとスタビライザー間を通す事が寸法上出来ません。リアマスターシリンダーを取り外し、ブレーキホースを取り回すかブレーキホースを一旦取り外す必要があります。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

・ブレーキホースを取り外し、取り回しを行う場合、この時点で純正サービスマニュアルを参照しブレーキフルードを抜き、ブレーキホースを取り外します。



・リアマスターシリンダーを取り外して取り回しを行う場合、別途新品の割りピンが必要となります。

カワサキ純正品番：550AA2515

純正サービスマニュアルを参照し、右フロントステップブラケットのボルト、ブレーキスイッチスプリング、リターンスプリング下端を取り外し、マスターシリンダーとブレーキペダルとの接続している、割りピン、ジョイントピンを外し、マスターシリンダーをフレームから取り外します。

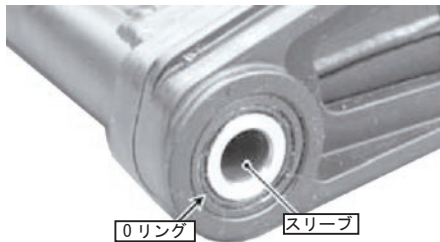
○チェーンアジャスターのナットを緩め、リアアクスルナットを取り外し、スイングアームからアクスル、リアホイールを取り外します。



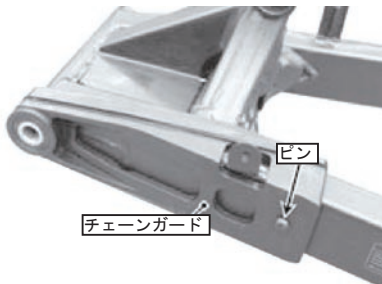
○リアショックアブソーバーのロア側ボルト、スイングアームピボットシャフトナットを取り外し、スイングアームピボットシャフトを取り外し、スイングアームを後方へ引いてスイングアームを取り外します。



○スイングアームからスリーブ、両端のOリングを取り外します。



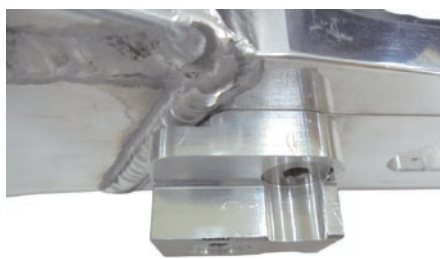
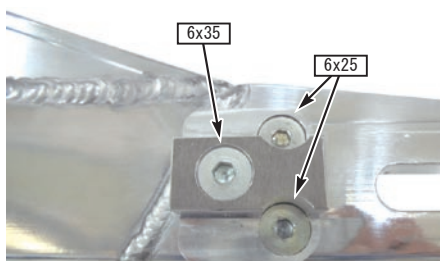
○チェーンガードをスイングアームから取り外します。



○キットのスイングアーム ASSY. にブラケットストッパーを、フラットヘッドソケットスクリュー 6x35 1本、6x25 2本を用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。フラットヘッドソケットスクリューに必ずネジロック剤を塗布し締め付けて下さい。

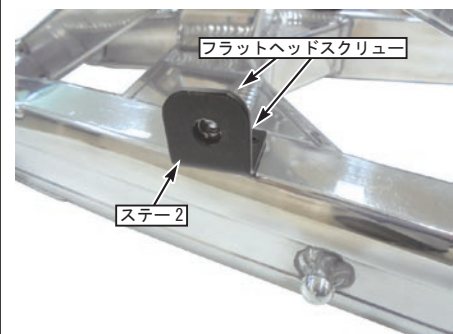
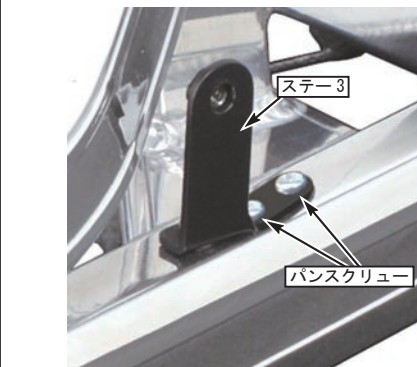
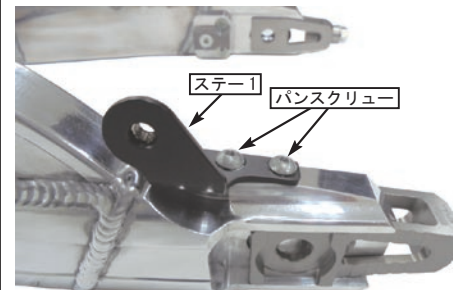
推奨ネジロック剤：ロックタイト 241

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ノーマルのチェーンケースを装着する場合、スイングアーム ASSY. にキット内の各ステーを各スクリューを用いて取付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドスクリュー 5x15
トルク：2.5N・m (0.25kgf・m)
パンスクリュー 5x12
トルク：2.5N・m (0.25kgf・m)

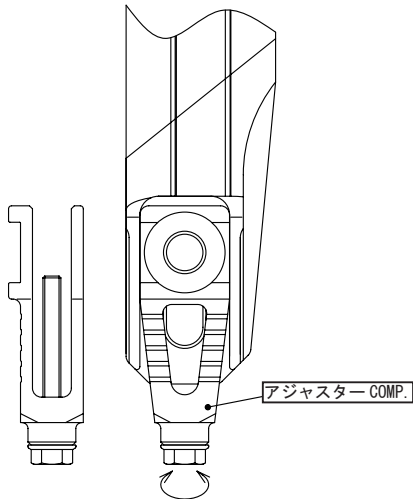


○キットのスイングアーム ASSY. に取り外したチェーンガードを取り付けます。



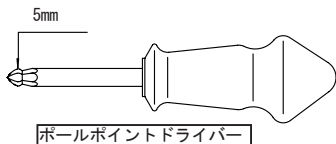
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○スイングアームにチェーンアジャスター COMP. を取り付けます。



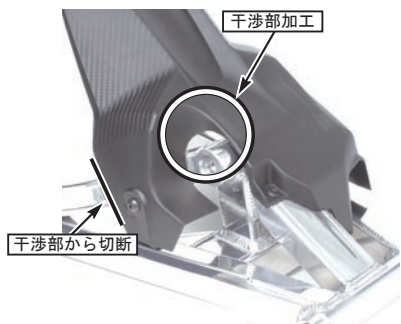
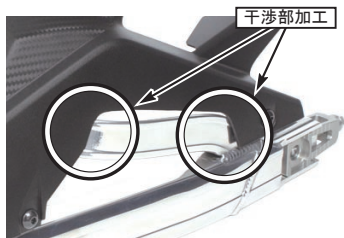
※両サイドチェーンアジャスター COMP. の目盛を同じ位置に合わせておきます。

※取り付け時は六角ボールポイントドライバーを使用して頂くと整備性が向上します。



○ノーマルのチェーンケースを装着する場合、スイングアームとの干渉部と指示した部分をカットします。

干渉が無い状態に加工出来たらカット面をヤスリ等で仕上げます。



○ノーマルのスリーブをスイングアーム ASSY. に挿入します。



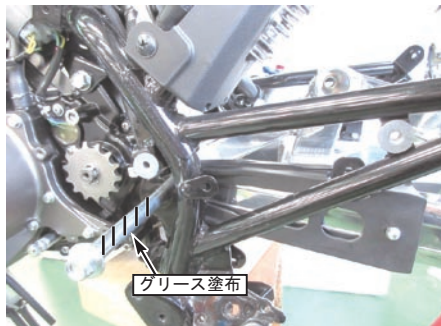
○取り外した O リングにグリスを塗布し、スイングアームピボット部、両端に取り付けます。



○O リングに損傷がある場合、別途新品の O リングが必要となります。

カワサキ純正品番 : 92055-1215

○ピボットシャフトに薄くグリスを塗布し、取り外しと逆手順でフレームにスイングアーム ASSY. を取り付け、ピボットシャフトを取り付けます。



○ピボットシャフトナットを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

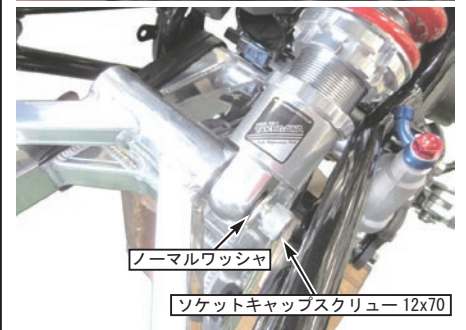
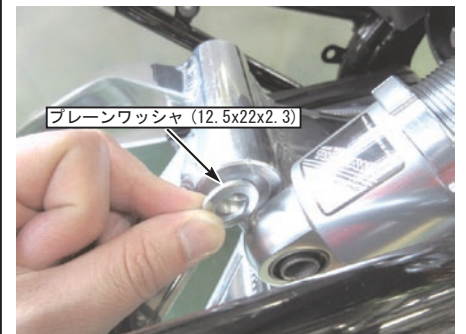
⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

ピボットシャフトナット
トルク : 88N・m (9.0kgf・m)

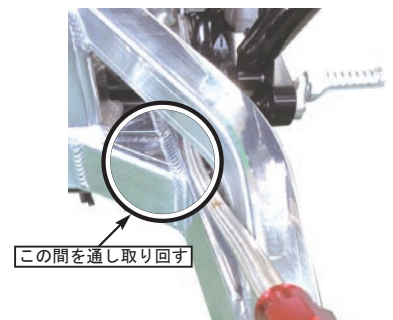


○スイングアーム ASSY. のリアショックアブソーバー取り付け部に、キット内のプレーンワッシャ 12mm (12.5x22x2.3) をリアショックアブソーバー取り付け部の座面に合わせ、リアショックアブソーバー下部をキット内のソケットキャップスクリュー 12x70、ノーマルのワッシャを用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク : 59N・m (6.0kgf・m)



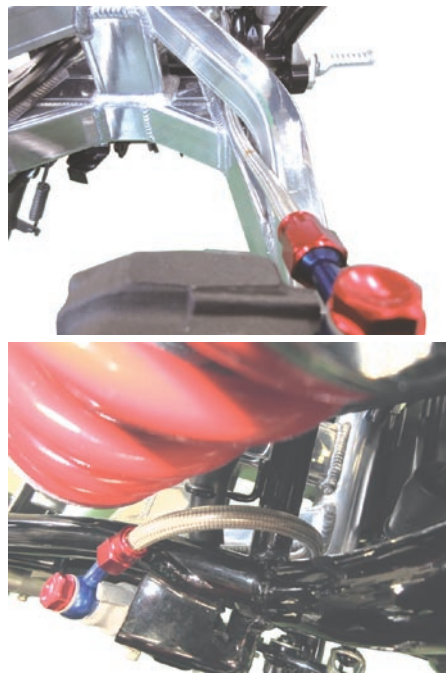
☆リアマスターシリンダーを取り外して取り直しを行う場合、マスターシリンダーをスイングアーム ASSY. のアームとスタビライザー間を通し、純正サービスマニュアルを参照し取り外しと逆手順でマスターシリンダーを取り付け、ブレーキペダルと接続し、右フロントステップブラケットを取り付けます。



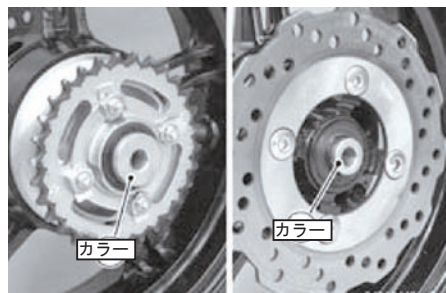
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ブレーキホースを取り外し、取り回しを行う場合、ブレーキホースを取り回し、リアキャリアパーとマスターシリンダーに取り付け、バンジョーボルトを規定トルクまで締め付けます。

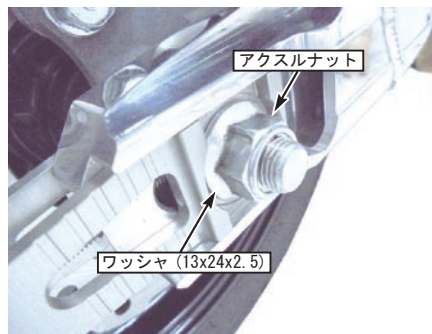
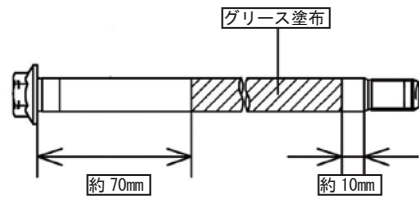
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
使用するブレーキホースの指示に有る規定トルク参照



○リアホイールダストシール、リップ部に少量のグリスを塗布し、リアホイールカラーを取り付けます。
リアホイールカラー位置、方向を間違わない様にして下さい。

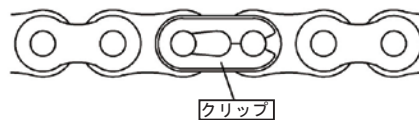


○スイングアーム ASSY. ブラットストッパー部に、リアキャリアパーブラケットの凹とブラケットストッパーの凸を合わせ、リアキャリアパーブラケットをスイングアーム ASSY. に取り付けリアホイールを取り付け、キット内のリアホイール、アクスルに薄くグリスを塗布し取り付け、ワッシャ (13X24X2.5) 及びアクスルナットを取り付けます。



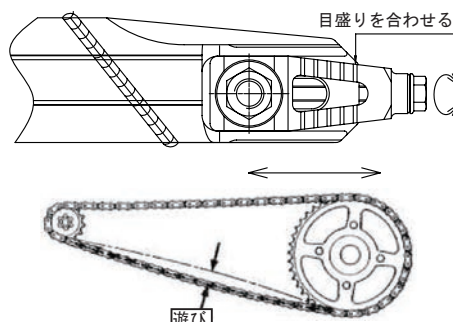
○ドライブチェーンを取り付けます。
プライヤ等を使用してマスタリングクリップをマスタリングに取り付け、ドライブチェーンをスプロケットに取り付けます。

▲注意：必ずマスタリングクリップの方向を守る事。



○両スプロケットの中間位置でドライブチェーンの張りを振り幅が 10 ~ 20mm 程度になる様チェーンアジャスターで調整します。

▲注意：左右のチェーンアジャスターの合せマークを同じ位置にする事。



○車両を安定させ、リアアクスルナットを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
リアアクスルナット
トルク：64N・m (6.5kgf・m)



○ブレーキホースを取り外し、取り回しを行った場合、スイングアームがスイングしてもブレーキホースに無理な力が掛かっていない事を確認し、純正サービスマニュアルを参照し、ブレーキフルードを補充しエア抜き作業を行います。

○付着した汚れを拭き取り、カットしたチェーンケースをノーマルのソケットボルト及びリベットを用いて装着します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットボルト
トルク：3.4N・m (0.35kgf・m)



○各部の締め付けトルク及び調整範囲をもう一度確認します。
○取り外した各パーツを、純正サービスマニュアルを参照し取り付けます。